

2011年5月25日

**「渋谷ヒカリエ」の中核施設 新劇場『東急シアターオーブ』の運営会社を  
株式会社東急文化村に決定**

**～「エンタテインメントシティしぶや」の実現に向け、2012年始動～**

東京急行電鉄株式会社  
株式会社東急文化村

東京急行電鉄株式会社（以下、東急電鉄）では、現在推進している高層複合施設「渋谷ヒカリエ」の中核施設となる新劇場「東急シアターオーブ」（以下、当劇場）の運営者を株式会社東急文化村（以下、東急文化村）に決定しました。

「渋谷ヒカリエ」は、東急電鉄が掲げる渋谷駅周辺再開発事業の将来像である「エンタテインメントシティしぶや」（いつも動いている・いつも新しいことが始まっている街、渋谷）に向けたリーディングプロジェクトであり、当劇場はその「渋谷ヒカリエ」の中核施設となるものです。

東急文化村は、当劇場の運営にあたり、音楽が中心となった物語性のある舞台作品、すなわちミュージカルや音楽劇をラインナップの中心に据え、ターミナル駅直結劇場の利便性を活かしながら、観劇文化の裾野を広げていきます。

半世紀前、東急電鉄が“生活文化と娯楽の殿堂”として建設し、人々の生活スタイルに革新的な影響を与えた「渋谷東急文化会館」の歴史を継ぐ「渋谷ヒカリエ」。他方で、東急グループの文化事業の中心として、複合文化施設「Bunkamura」を二十余年に亘り運営し、数多くの実績を残してきた東急文化村。両者のDNAが融合することで「エンタテインメントシティしぶや」の象徴となる新劇場「東急シアターオーブ」の価値を創り上げていきます。

なお、当劇場の柿落とし公演をはじめとする企画・運営面については、本年7月を目途に発表する予定です。

当劇場の施設概要は別紙のとおりです。「渋谷ヒカリエ」の概要については、ホームページからもご覧いただけます。

以 上

## 【別紙1】

### 「東急シアターオーブ」(以下、当劇場)の施設概要

- ・当劇場は、渋谷ヒカリエの11～16階に位置する、総客席数1,972席(1～3階席)の劇場です。
- ・地上約70mの高さから渋谷の街を一望できる開放的なホワイエと、浮遊感をコンセプトに空の濃紺と雲の白でデザインされた客席空間が当劇場の大きな特徴です。ホワイエから続く中央階段で吹き抜けを渡り、宇宙船の乗り込み口を想起させる球形のラウンドフレームをくぐる客席へのメイン動線は、訪れたお客様を非日常の世界へとドラマティックにいざないます。
- ・当劇場の設計設備計画においては、「電気音響に最適な質の高い音響空間」、「斬新な演出を生み出す懐深い舞台空間」、「多様な演出に対応する強力で柔軟な吊機構」、「新鮮な視覚体験を可能とする新しい照明技術」をテーマに、ミュージカルや音楽劇の新たな魅力を創出する劇場を企図しています。
- ・複合ビル内に位置する当劇場では、最新の建築技術を駆使した浮き床構造による防振遮音対策を施すとともに、舞台照明や美術道具等の搬出入においても、11トン車が停車可能な荷捌きに加え11トン車相当の積載物が搬送可能な大型エレベータが舞台袖まで直通しており、機能面と利便性に十分に配慮しています。

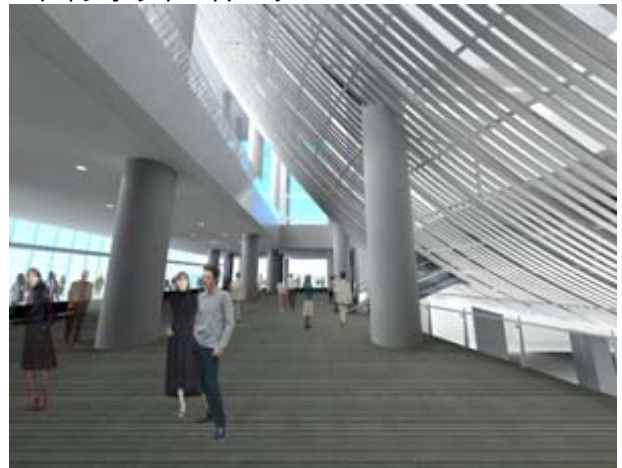
### 劇場名称の由来

「オーブ」とは「天球、球体」を意味する言葉です。劇場名称「東急シアターオーブ」の名称の由来は、渋谷の中心に位置し、近未来的な球体のフォルムと宙空に浮かぶ劇場の特徴、かつての五島プラネタリウムのDNAを引き継ぐ施設としての思いを込めています。

### 客席イメージ



### メインホワイエイメージ



【別紙2】

計画建物の概要

事業主体 渋谷新文化街区プロジェクト推進協議会  
東京急行電鉄株式会社  
東京地下鉄株式会社  
東宝不動産株式会社  
田中ビル株式会社  
嘉栄ビル株式会社  
株式会社ヒラゼンビル

所在 東京都渋谷区渋谷二丁目21番地ほか  
用途 商業、オフィス、文化施設、駐車場ほか  
敷地面積 約9,640㎡  
延床面積 約144,000㎡  
用途別面積 商業 約32,000㎡  
オフィス 約50,000㎡  
文化施設 約24,000㎡  
その他 約38,000㎡

階数 地上34階、地下4階  
高さ 約182.5m  
予定工期 本体工事 2009年7月～2012年春  
関連工事 2012年春～2017年春  
設計 (株)日建設計・(株)東急設計コンサルタント共同企業体  
施工 東急・大成建設共同企業体  
開業 2012年春(予定)

フロア構成

B3F - 7F 商業施設  
8F クリエイティブフロア「8/(はち)」  
9F エキシビジョンホール  
11F シアターガーデン(オフィス・劇場エントランス)  
11F - 16F 劇場  
17F - 34F オフィス



渋谷ヒカリエ完成後俯瞰イメージ



計画位置図